

MILANO DESIGN WEEK 2025

# Magis @ Salone del Mobile 2025

マジス @ サローネ・デル・モービレ 2025

ユニークな体験を創造し、常に印象的なデザインを提供する。それは、決して自らのアイデンティティを失うことはありません。

これはマジスの哲学であるとともに、2025年サローネ・デル・モービレのブースとして具現化され、その真髄を反映しています。ブースは直線的な建築のようにデザインされ、「箱の中の箱」のような形式をとり、来場者をデザインの旅へと招き入れ、だんだんとマジスの世界へ引き込みます。



この旅は3つのパートに分かれており、始めに2024年に発表した製品を展示。新しい素材を披露する「トゥウェイン」、「タチト」(日本2025年発売予定)、「オール-ラウンド」(日本2025年発売予定)、そして「イン-サイド」へと続きます。続いて現れるのは2025年の新作です。ブース奥にはミーティングルームを設置し、「コーヴス」や「サブスタンス」、「ピーニャ ローチェア」のニューカラーをご披露いたします。

この中立的なスペースは新作の発表を行うとともに、マジスのフロンティスピリッツ、そしてそれを定義し続けてきた創造性との融合をブースとしてデザインしました。これらを体現するのが、デザイナー ジャスパー・モリソンで、1993年に始まった長年のコラボレーションを新しいデザインで刷新しています。「モッタ」チェアは、シンプルなスチールチューブフレームから作られていますが、座面と背もたれを簡単に取り付ける革新的な機構を備えています。さらに3つのコーヒーテーブルも加わり、テーブルやサイドテーブルの種類を拡充するマジスの新たな一歩を示しています。

進化の中心には、新しい形と機能の追求を据え、汎用性というコンセプトのもと、優雅さと実用性の基準を再定義しました。2025年の新作にはロナン・ブルレックがデザインした「アンコラ」コレクションのテーブルやサイドテーブルも含まれています。「アンコラ」は、強さと軽さ、彫刻的なボリュームと官能性を融合させたコンクリートの建築です。デザイナー ブロリアート・トラヴェルソは、「ピエダテール」という円形テーブルを新たな境地へ引き上げ、バラスト(錘)としても機能するグラフィカル要素を通じてその特徴を最大限に引き出しました。実験精神で新たな章を迎えるのは、コンスタンティン・グルッチの「ビショップ」チェア、そしてロンドンを拠点に活躍するアーティスト兼デザイナー ポール・コックセッジとの初のコラボレーションアイテムです。彼の「スクワッシュ」ミラーは、三次元と二次元の境界を探求し、超越するよう誘います。また、コックセッジ自身がキュレーションした「スクワッシュ」のインスタレーションも、コルソ・ガリバルディ77にあるショールームで開催いたします。

マジスは再び、創造性の限界を超え、現代的な生活のための大胆な新しいビジョンを広げます。

## **Magis Spa**

via Triestina, Accesso E Z.I. Ponte Tezze

30020 Torre di Mosto Ve - Italy

T +39 0421 319600

info@magisdesign.com

magisdesign.com